

【資料1】

平成30年7月豪雨災害を踏まえた  
今後の水害・土砂災害対策のあり方検討会

【第1回砂防部会資料】

平成30年7月豪雨災害における  
被災堰堤一覧表

平成30年9月10日

広島県 砂防課

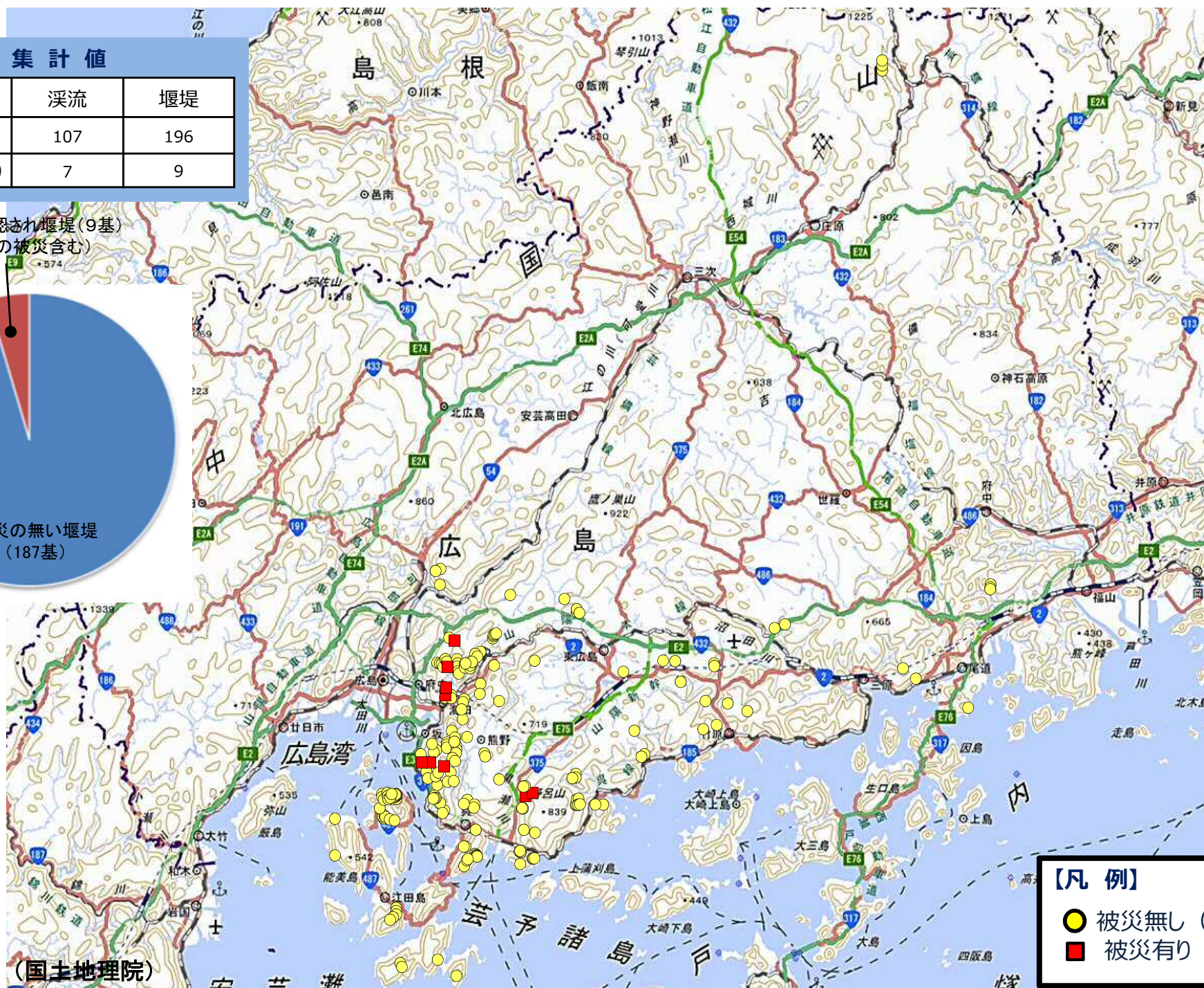
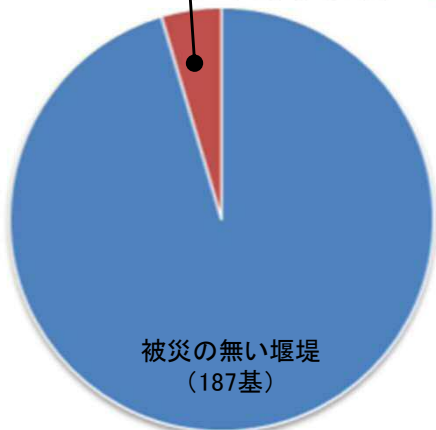
# 砂防堰堤の被災状況

H30.9.5 時点 (広島県 土木建築局 砂防課)

## 集計値

	溪流	堰堤
調査済み	107	196
うち被災有り	7	9

被災が確認され堰堤(9基)  
(軽度の被災含む)



**【凡例】**

- 被災無し (187基)
- 被災有り (9基)

(国土地理院)

# 砂防堰堤の被災一覽

## <被災を確認した砂防堰堤一覽表>

※平成30年9月5日時点

番号	溪流名	所在	構造形式	堤高(m)	堤長(m)	天幅(m)	竣工年度	直近の施設 点検実施日	健全度評価 ※1	背面の 堆砂状況(m)	被災の程度	被災状況	備考
1	奥之谷川(3号)	安芸郡海田町中店	石積	4.0	14.0	1.0	不明	H26.2.9	C	0.4	施設の一部が残っている	・上流法勾配1:0.1, 下流法勾配1:0.2, 袖勾配無 ・越流部は水通しの下部まで被災している。下部の部分が残存しているのが確認できる。	
2	奥之谷川(1号)	安芸郡海田町中店	石積	4.5	13.6	1.0	不明	H28.2.11	B	満砂(水通高)	施設の一部が残っている	・上流法勾配不明, 下流法勾配1:0.2, 袖勾配無 ・左岸部分が被災, 越流部は水通しより下部まで被災している。右岸部分が残存しているのが確認できる。	
3	東水落川	安芸郡坂町亀石山	石積	6.5	21.0	2.0	不明	H27.2.25	C	0.8	軽度の被災 (袖部分の被災のみ)	・上流法勾配1:0.3, 下流法勾配1:0.2, 袖勾配1/20 ・右岸袖部分が被災している。他の部分に目立った被災はない。	
4	背戸の川(3号)	呉市天応西条3丁目	石積	5.0	28.0	1.6	不明	H25.11.28	B	満砂(水通高)	施設の一部が残っている	・上流法勾配不明, 下流法勾配1:0.3, 袖勾配無 ・左岸部分が被災, 越流部は水通しより下部まで被災している。右岸部が残存しているのが確認できる。	
5	天地川	安芸郡坂町小屋浦	石積	11.5	50.0	2.0	昭和25年	H27.2.25	B	2.2	大規模に被災	・上流法勾配1:0.3, 下流法勾配1:0.2, 袖勾配1/20 ・越流部は水通しの下部まで被災している。右岸部分一部残存しているのが確認できる。	
6	段原川(2号)	呉市広町	コンクリート(粗石)	7.0	43.0	2.0	昭和31年	H29.11.7	B	4.0	軽度の被災 (袖部分の被災のみ)	・上流法勾配1:0.2, 下流法勾配1:0.2, 袖勾配1/10 ・左右岸袖部分が被災している。他の部分に目立った被災はない。	
7	段原川(1号)	呉市広町	コンクリート(粗石)	9.0	34.8	2.0	昭和37年	H29.11.7	B	2.0	軽度の被災 (袖部分の被災のみ)	・上流法勾配1:0.4, 下流法勾配1:0.2, 袖勾配無 ・左岸袖部分が被災している。他の部分に目立った被災はない。	
8	御衣尾川(7号)	安芸郡府中町花立山	石積	5.0	15.3	2.2	不明	H28.1.23	C	満砂(水通高)	施設の一部が残っている	・上流法勾配1:不明, 下流法勾配1:0.6, 袖勾配1/20 ・右岸部分が被災, 越流部は水通しの下部まで被災している。右岸部分が残存しているのが確認できる。	
9	大谷川	広島市東区馬木8丁目	石積	4.6	28.0	1.7	不明	H29.1.13	C	満砂(水通高)	施設の一部が残っている	・上流法勾配1:不明, 下流法勾配1:0.4, 袖勾配無 ・越流部は水通しの下部まで被災している。左右岸部分が残存しているのが確認できる。	

### ※1<健全度評価>

A: 定期点検の結果, 損傷は認められず, 十分な性能を保持している状態。

B: 損傷はあるが, 施設の性能は保持している状態。

C: 損傷があり, 進行すれば施設の性能が損なわれる状態。

E: 損傷が著しく, 施設の安全性能が損なわれている状態。第三者等への被害が懸念され, 緊急対応が必要。

# 砂防堰堤の被災状況(奥之谷川 3号堰堤)

## ◎堰堤諸元

溪流名	奥之谷川(おくのたにがわ)
所在地	安芸郡海田町中店
構造形式	重力式石積
堤高	H=4.0m
堤長	L=14.0m
天幅	w=1.0m
竣工年度	—

◎被災前写真



◎航空写真



◎被災後写真



# 砂防堰堤の被災状況(奥之谷川 1号堰堤)

## ◎堰堤諸元

溪流名	奥之谷川(おくのたにがわ)
所在地	安芸郡海田町中店
構造形式	重力式石積
堤高	H=4.5m
堤長	L=13.6m
天幅	W=1.0m
竣工年度	—

◎被災前写真



◎航空写真



◎被災後写真



# 砂防堰堤の被災状況(東水落川)

## ◎堰堤諸元

溪流名	東水落川(ひがしみずおちかわ)
所在地	安芸郡坂町亀石山
構造形式	重力式石積
堤高	H=6.5m
堤長	L=21.0m
天幅	W=2.0m
竣工年度	—

◎被災前写真



◎航空写真



◎被災後写真



# 砂防堰堤の被災状況(背戸の川3号堰堤)

## ◎堰堤諸元

溪流名	背戸の川(せとのかわ)
所在地	呉市天応西条3丁目
構造形式	重力式石積
堤高	H=5.0m
堤長	L=28.0m
天幅	W=1.6m
竣工年度	—

◎被災前写真



◎航空写真



◎被災後写真



# 砂防堰堤の被災状況(天地川)

## ◎堰堤諸元

溪流名	天地川(てんちがわ)
所在地	安芸郡坂町小屋浦4丁目
構造形式	重力式石積
堤高	H=11.5m
堤長	L=50.0m
天幅	W=2.0m
竣工年度	昭和25年

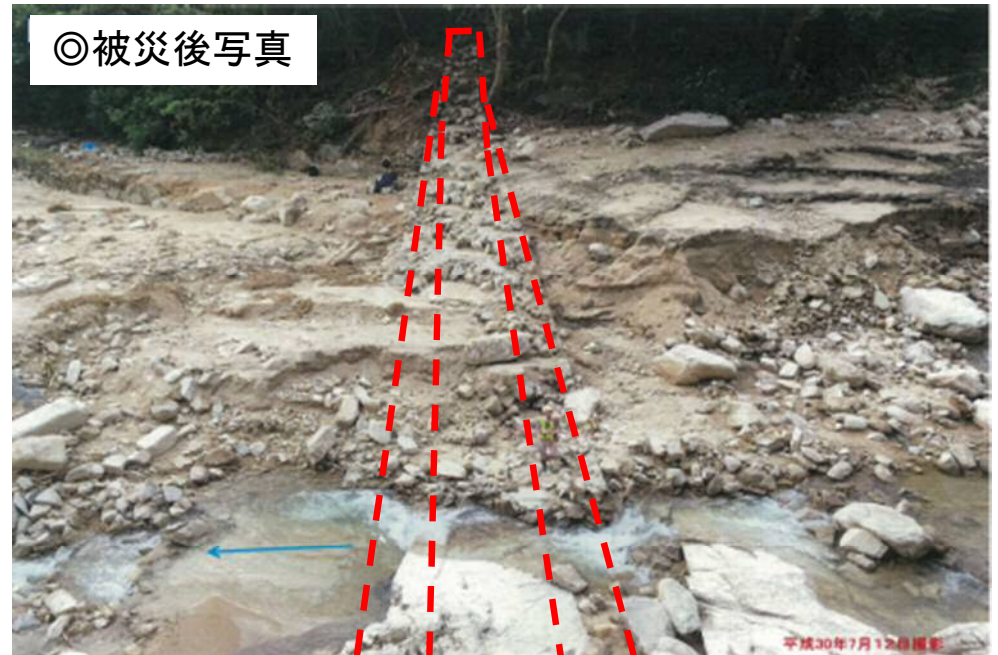
◎被災前写真



◎航空写真



◎被災後写真





# 砂防堰堤の被災状況(段原川2号堰堤)

## ◎堰堤諸元

溪流名	段原川(だんばらがわ)
所在地	呉市広町石内
構造形式	重力式コンクリート(粗石)
堤高	H=7.0m
堤長	L=43.0m
天幅	W=2.0m
竣工年度	昭和31年



# 砂防堰堤の被災状況(段原川1号堰堤)

## ◎堰堤諸元

溪流名	段原川(だんばらがわ)
所在地	呉市広町石内
構造形式	重力式コンクリート(粗石)
堤高	H=9.0m
堤長	L=34.8m
天幅	W=2.0m
竣工年度	昭和37年

◎航空写真



◎被災前写真



◎被災後写真



# 砂防堰堤の被災状況(御衣尾川7号堰堤)

## ◎堰堤諸元

溪流名	御衣尾川(みそおがわ)
所在地	安芸郡府中町花立山
構造形式	重力式石積
堤高	H=5.0m
堤長	L=15.3m
天幅	W=2.2m
竣工年度	—

◎被災前写真



◎航空写真



◎被災後写真



# 砂防堰堤の被災状況(大谷川堰堤)

## ◎堰堤諸元

溪流名	大谷川(おおたにがわ)
所在地	広島市東区馬木8丁目
構造形式	重力式石積
堤高	H=4.6m
堤長	L=28.0m
天幅	W=1.7m
竣工年度	—

◎被災前写真



◎航空写真



既設砂防堰堤

◎被災後写真



被災前堰堤(想定)